

地域で見守る「子育てプラン」

活動の名称

「宮前っ子 子育てプラン」

団体等の名称

宮前地区子どもを育てる会

活動に含まれる（連携している）団体等

- 幼稚園 ■ 保育所 ■ 小学校 ■ 中学校 □ 高等学校 □ 中等教育学校 □ 特別支援学校
- 児童館 ■ 公民館 □ 図書館 ■ PTA ■ 子育て・教育支援団体、NPO □ 企業・事業所
- その他（宮前地区連合自治会・公民館・民生児童委員協議会・保護司会連合会・少年補導委員会・人権委員会・防火委員会・社会福祉協議会・老人クラブ・婦人会・子ども会・朝鮮初中級学校）

活動の概要

◆ 活動の目的・趣旨

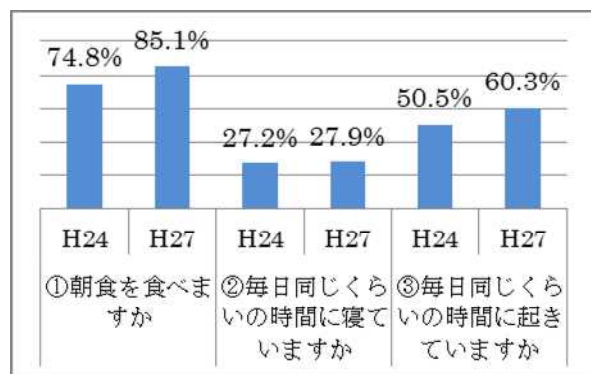
「宮前地区子どもを育てる会」では、平成24年夏ごろに、子どもが生まれてから中学校を卒業するまでの子育ての指針となるポスターを作成し、校区内の子どもを持つ全家庭に配付したいという提案がありました。そこで、校区内の幼保小中の管理職や地域の児童委員でポスターの内容を検討し、「早寝・早起き・朝ごはん」を主軸とした各発達段階における子育てのポイントに掲載したポスターを作成し、平成25年3月に配付することができました。その後、毎年、ポスターの内容を改訂しながら、配付を続けています。

◆ 主な活動内容

「宮前地区子どもを育てる会」では、年3回、各校・園の取組状況や子ども達の様子を報告するとともに、地域の方々から子どもに係る情報を提供していただき、情報共有を行っています。また、家庭や地域に戻る長期休業中であっても、子ども達が「早寝・早起き・朝ごはん」という基本的な生活習慣を崩さないよう、また、安心・安全な生活ができるよう、地域の方々に子ども達の見守りをお願いしています。

◆ 活動の成果と今後の展望

第5回作成ポスター（平成29年度配付予定）全国学力・学習状況調査（H24年度とH27年度との比較）



東和中学校の平成24年度と平成27年度の全国学力・学習状況調査における質問紙調査において、上記3項目で「している」と回答した生徒の割合は、平成27年度の調査結果が平成24年度の調査結果を上回る結果となりました。これは、本活動の成果と捉えることができます。今後も、「宮前地区子どもを育てる会」は、地域で子どもを育てる活動を継続していく予定です。

なお、この取組は、和歌山市民生児童委員協議会の広報誌で紹介されたり、和歌山県保護司会連合会から全国保護司会連合会に学校との連携強化推進事業の活動の一つとして報告されています。